



●保管用

# UB50Vシリーズ 専用充電器

## 取扱説明書

50Vリチウムイオン電池パック

### UB50VCG40



#### もくじ

安全上のご注意	1～4
使用上のご注意	5
各部のなまえとはたらき	6
電池パックを充電する	7～8
お手入れ・保管	9
電池パックについて	10
故障かな?と思ったときに	11
仕様	12
修理について	13

#### 別売品

#### 50V 専用電池パック

UB50VBP40

別途  
お買い求め  
ください



- このたびはUBERMANN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、十分ご理解いただき正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

- いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ※表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危険や傷害の程度を次の表示に区分し説明しています。

 <b>危険</b>	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 <b>警告</b>	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 <b>注意</b>	「人が障害を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

- ※なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載しているのので、必ず守ってください。

- ※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 <b>禁止</b>	してはいけない内容です。
 <b>実行</b>	しなければならない内容です。

 <b>危険</b>	
 <b>禁止</b>	●充電器や電池パックは、火中への投入、加熱はしないでください。
	●充電器や電池パックの接続端子部を金属などで接続させないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●充電器や電池パックを釘、ネジなどの金属と一緒に持ち運んだり保管はしないでください。
	●充電器や電池パックの接続端子部を金属や雨水に接触させないでください。 ※発火・火傷・けがのおそれがあります。
	●充電器や電池パックを火のそばや、炎天下など高温の場所での保管、充電、放置、使用をしないでください。 ※電池パックが充放電しなくなり、使用できなくなります。
	●劣化した電池パックは使用しないでください。 ※発熱・発火・破裂のおそれがあります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

## ⚠ 危険

⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>●当社充電器に指定以外の充電式電池パックを充電しないでください。また改造した電池パックや分解して内臓部品を交換した電池パックなども使用しないでください。 ※電池の液漏れ、発熱、発火や充電器の故障につながります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●本体や充電器から外した電池パックは、電池接続端子に雨水や金属などの電気が導通するものを触れさせないでください。 ※火災・感電のおそれがあります。</li></ul>
! 実行	<ul style="list-style-type: none"><li>●電池パックを長期に(4ヶ月)使用しないときは満充電にしてから保管してください。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電池パックを充電するときは、濡れた手や雨水が付着していないことを確認してください。</li></ul>

## ⚠ 警告

⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機充電器の通気口を塞いだり、異物を入れたりしないでください。 ※故障の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。 ※たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機の充電器は直流電源エンジン発電機・変圧器で充電をしたりしないでください。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●充電中は充電器や電池パックを布や段ボールで覆わないでください。 ※発火のおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機の改造、分解修理をしないでください。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。 ※火災・感電・けがのおそれがあります。</li></ul>

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

## 警告

### 禁止

- 雨中や、湿ったまたは、濡れた場所で使用したり、充電はしないでください。  
※感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。充電器や電池パックも触らないでください。  
※感電のおそれがあります。
- 充電器及び電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください。
- 充電器コードに、きず・加工・破損・無理な曲げ・引っ張り・挟み込み・束ねる・熱器具に近づける・ねじったりしないでください。  
※傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因になります。
- コードやプラグは定期的に点検してください。破損している場合は、直ぐに販売店にご相談ください。
- 本体や充電器から出る熱風を直接肌に当てないでください。

### 実行

- 電池の液が漏れたときは、素手で液を触らず、以下の処理をしてください。  
※液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、目をこすらずに直ぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。  
※液が身体や衣服に付くと、皮膚の炎症や、けがの原因になりますので、きれいな水で洗い流したあと、医師にご相談ください。  
※液漏れした電池パックは、使用を中止し、直ぐに販売店へお持ちください。
- 電池パックは専用の純正安全カバーを取付け保管・収納をしてください。  
※守らないと漏電・発火のおそれがあります。
- 安全のために、必要に応じて安全手袋・安全眼鏡・耳栓・安全帽を着用してください。
- 使用以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

## 注意

 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●指定された用途以外には使用しないでください。 ※けがのおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●作業中に急にパワーが落ちたと思ったら、作業を中止して、充電を行ってください。 ※そのまま使用すると電池電圧が過放電状態になって、充放電が出来なくなります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●子供や作業者以外を作業場に近づけたり、本機や充電工具や充電器に触れさせたりしないでください。 ※けがのおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機や充電器・電池パックに油・雨水などの異物が付いた状態で使用しないでください。</li></ul>
 <b>実行</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●使用前に電池パック、充電器に損傷なく正常に作動することを確認してください。 ※守らないと事故やけがをするおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●充電器が異常に熱くなったら、作業を中断し、温度が下がってから使用してください。 ※守らないとやけどをするおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。 ※コードを引っ張ると、破断・感電・ショートの原因になります。</li></ul>

# 使用上のご注意 必ずお守りください。

## ⚠ 警告

🚫 禁止	● 雨の中での充電や電池等を雨水に当たらないようにしてください。 ※感電や漏電のおそれがあります。
	● 子供や不慣れな方には絶対に使用させないでください。
! 実行	● 電池パックが運送途中において、落下や衝撃によって破損していることもありますので、必ず使用前に各部分を割れや破損がないか確認してください。 ※破損したまま使用されると、思わぬ事故の原因になります。
	● 電池パックを保管するときは、満充電にしてから保管してください。
	● 電源プラグの差し込みは、最後まで差し込んでください。 ※差し込みが不完全ですと、発熱や感電による火災の原因になります。
	● 屋外で充電するときは、キャプタイコードまたは、キャプタイケーブルの延長コードを使用してください。 ※守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。
	● USB端子付き充電器は、USB端子間をショートさせないでください。 ※針金などがUSB端子に入ると、ショートして発火、発煙のおそれがあります。

## ⚠ 注意

🚫 禁止	● 本機を直射日光のあたる所、温度や湿度の高い所には放置しないでください。 ※故障の原因になります。
! 実行	● この充電器は取扱説明書に従って、確実にUBEAMANNブランド50V専用電池パックUB50VBP40を取付けてご使用ください。 ※専用の本機・電池パック以外での使用はしないでください。 事故やけがのおそれがあります。
	● 充電器の通気口が雑草や刈り取った草などで、ふさがっている場合は取り除いてください。また常に確認するようにしてください。 ※通気口がふさがれていると、充電器内部の温度上昇などで故障の原因になります。

# 各部のなまえとはたらき

## 50V 専用充電器 【UB50VCG40】



## 別売品：電池パック

### 【UB50VBP40】



# 電池パックを充電する

## 充電器充電表示ランプの見かた

ランプ表示	表示内容
赤 : 点灯	未充電状態 (赤 1 個) 点灯 (電源に差し込んだ状態です。)
緑 : 点滅	充電中 (緑 1 個) 点滅
赤緑 : 緑点灯赤点滅	冷却中 (緑 1 個) 点灯 (赤 1 個) 点滅 (電池パックが高温です。冷却後自動的に充電を開始します。)
緑 : 点灯	充電完了 (緑 1 個) 点灯 (電池パック及び充電器が高温になっています。)
(異常時のランプ表示及び表示内容)	
赤緑 : 赤緑交互点滅	電池故障の場合 (赤 1 個 緑 1 個) 交互で点滅

## 電池パック充電表示ランプの見かた

中央にある  マークのボタンを押します。

ランプ表示	表示内容
 4個点灯	ほぼ満充電です。
 3個点灯	約75%の状態です。
 2個点灯	約50%の状態です。
 1個点灯	約25%の状態です。

## 充電の前に

- 充電器は0～40℃の場所に設置してください。
- 電池パックの温度が0℃以下または充電する場所の温度差が大きいと十分に充電できない場合があります。その場で1時間以上放置して、充電する場所との温度差が15℃以内になってから充電してください。(電池パックの表面温度と電池パック内部の温度差があるため)

## ◎お願い

- ※ 電池パックを2個以上連続で充電するときは、充電器を約30分以上休止し、充電器の内部温度が下がってから再充電を行ってください。
- ※ この取扱説明書に記載している温度は目安です。実際には諸条件により、多少のズレが生じる場合がありますので、ご了承ください。
- ※ 電池パックは(リチウムイオン電池)、熱と衝撃に弱いので、取り扱いには十分注意し丁寧に扱ってください。真夏の車の中や、高温になる場所、落下や強い衝撃で充放電が出来なくなります。
- ※ 充電器はホコリの多い場所や、水や雨がかかる場所で使用しないでください。故障の原因になります。

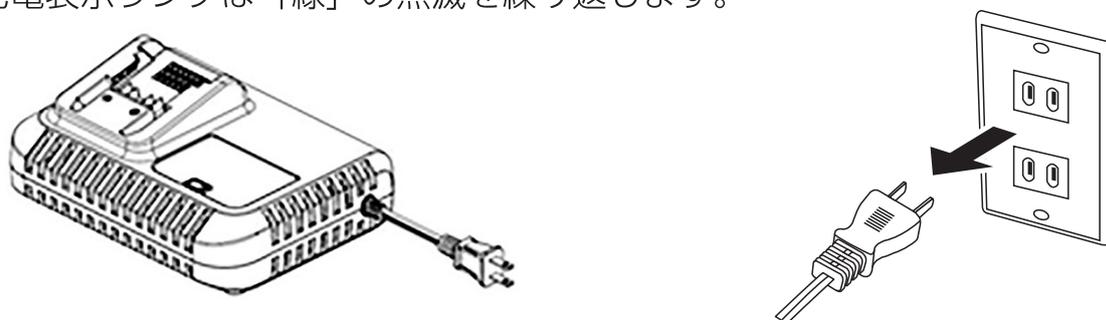
# 電池パックを充電する

## 電池パックの保管について

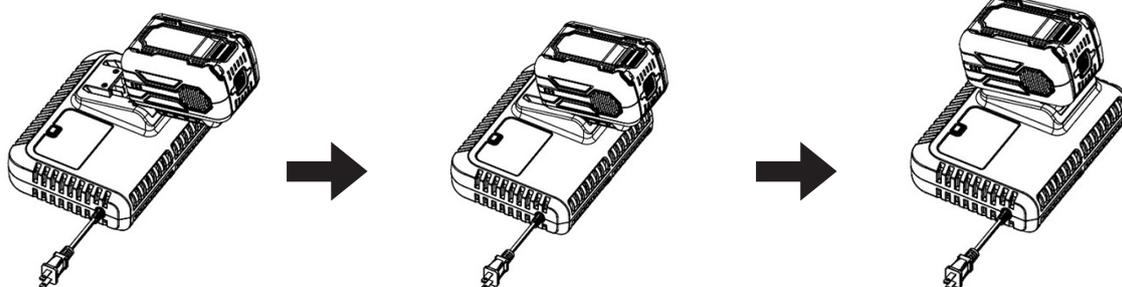
- 電池パックの電池電圧が少ない状態で放置しないでください。
- 4ヶ月以上使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- 電池パックを保管するときは、必ず充電器から取り外して保管してください。
- 雨水や湿気の多い場所での保管はしないでください。
- 子供の手の届かない、触れない場所に保管をしてください。

## 充電のしかた

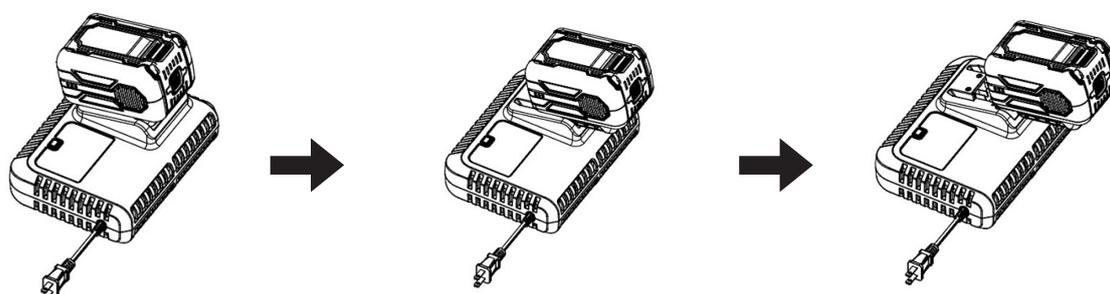
- 充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。充電表示ランプは「緑」の点滅を繰り返します。



- 電池パックを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。



- 電池パックを挿入すると充電表示ランプが「赤」に点灯し、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。そのまま電池パックを挿入し続けると冷却します。充電時間は周囲温度 (0℃～ 40℃) や電池パックの状態 (新品・長期保存電池パックや寿命に近い電池パックなど) により変動します。
- 充電完了後すぐに使用しない場合は、電池パックの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約1時間です。
- 電池パックを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



# お手入れ・保管

## お手入れのしかた

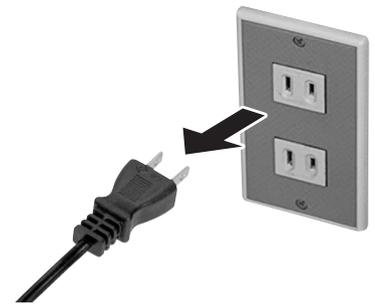
### やわらかい布でふく

- 濡れた布やシンナー・アルコール・ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。  
※変色、変形、割れなどの原因になります。
- ブラシなどで草や土を落とし、乾いた布か固くしぼった布でふいてください。



### 本体の汚れと点検

- ネジのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は締め直してからご使用ください。  
※締めすぎに注意してください。破損のおそれがあります。
- 作業後には、細かな草片、草の繊維等を取り除いてください。  
(次回使いやすい状態に)  
次の使用には乾燥し硬くなって取れない場合があります。



### 充電器と電池パックのゴミを取り除く

- 充電器のプラグを必ず抜いてください。
- 充電器の通気口をブラシなどで軽く払い、ホコリを取り除いてください。(充電器内の熱を冷ましやすくするものです)
- 充電器の接続端子のゴミやホコリ等をブラシで無理のないように取り除いてください。
- 電池パックの接続端子部分のゴミやホコリもやわらかいブラシ等で、無理な力が掛からないように取り除いてください。  
※雨水などの湿気が、端子に付かないようにしてください。

接続端子



通気口

接続端子



## 保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温の場所。
- 直射日光のあたる場所。
- 水や湿気などの多い場所。
- ゴミやホコリの多い場所。
- ガソリンや揮発性の高い引火物がある場所。
- 子供の手の届く場所。

電池パックを長持ちさせるためには

- リチウムイオン電池は長期（4カ月以上）使用しない場合は、一度満充電状態にし保管してください。
- 作業中にパワーが落ちたと思ったら直ぐに作業中止し、電池を充電してください。過放電使用しないでください。
- 電池パックに強い衝撃を与えないでください。満充電状態の電池パックを繰り返し充電はしないでください。

# 電池パックについて

## ⚠ 注意

- 指定の充電式電池パック以外を使わないでください。改造した電池パックや内部部品を交換、改造した電池パックも使用しないでください。
- 電池パックは火中への投入、加熱をしないでください。発熱、発火、破裂のおそれがあります。

## リチウムイオン電池の特徴

- 充電後の自己放電がほとんどない。
- 長期に保管しない場合は、作業後の電池状態で保管してください。
- 作業前に継足し充電が可能（使用直後の熱い電池パック以外）
- 熱に弱い。（直射日光や車内保管での熱い状態）
- 衝撃に弱い。（落下や不意の衝撃など）
- 過放電に弱い。（既にパワーが出ない低電圧状態での繰り返しスイッチ操作による過放電状態）
- 電池が満充電なのに、更に満充電にする充電行為を繰り返し行うと短命になります。
- 下記1～4の状態となった場合、特に電池パック寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「赤と緑」のランプが交互点滅して充電時間が長くなることがあります。
  1. 高温充電の繰り返し
  2. 低温充電の繰り返し
  3. 満充電電池パックの再充電の繰り返し
  4. 過放電の繰り返し（過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です。）
- 電池パックを長持ちさせるには
  - ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
  - ・満充電した電池パックを再度充電しないでください。
  - ・充電は周囲温度0℃～40℃の範囲で行ってください。
  - ・使用直後などの熱くなった電池パックは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
  - ・長期間（4ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオン電池パックを充電してから保管することをおすすめします。

## リサイクルについて

- ◎この製品に使用しているリチウムイオン電池は（専用電池パック）リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの電池パックはリサイクル活動と環境保護の為、再利用しますので、廃棄せずお買い求め販売店にお持ちください。
- 不要になったリチウムイオン電池は短絡防止のため、端子部に純正安全カバーや絶縁テープ等で保護して端子部分のショートを防いでください。



## 故障かな？と思ったときに

状態	原因	処理
●使用前	●付属品が不足	●販売店及び弊社に連絡してください。
	●取扱説明書がない。	
	●使用に問題ある損傷がある。	
●充電しない 充電されない	●充電器に通電がされていない。	●別のコンセントから試してください。
	●電池が最後まで充電器に差し込まれていない。	●最後までしっかりスライドさせ、差し込んでください。
	●使用直後の電池が熱い。	●電池を冷ましてから充電をしてください。
	●電池または充電器の接続端子にゴミ付着。	●取り除いてから再度充電してください。
	●過放電状態電池の為、充電しない。	●電池をお買い求めください。
	●電池温度が0度以下の為。	●電池を温めてから充電してください。
●本機が作動しない	●電池電圧が少ない。	●電池を満充電に充電してください。
	●安全ロックボタンを押さないとスイッチが引けない。	●安全ロックボタンを押しながらスイッチを引いて作動させてください。
	●電池パックが奥まで差されていない。	●本機の奥まで差し込んでください。
	●可動部に物が巻き付いて負荷状態。	●可動部に挟まっている物を取り除いてください。
●作動しても直ぐ止まる	●電池電圧が低い為、安全装置で止まる。(過放電防止装置)	●直ぐに電池パックを充電してください。
	●電池の寿命(満充電しても)	●電池をお買い求めください。
	●本機モーター温度が高い。	●本機を冷ましてから使用してください。

※機器本体の取り扱い、操作については、本体に付属の取扱説明書をよく読んでお使いください。

# 仕様

## ●専用充電器 UB50VCG40

入力電圧	AC100V-120V
入力周波数	50-60Hz
定格容量	300W
出力電圧	58V
出力電流	4A
サイズ	約巾230×奥行170×高さ90mm
質量	約890g

## 別売品仕様

## ●4.0Ah電池パック UB50VBP40

サイズ	約巾90×奥行140×高さ95mm
質量	約1.4kg

改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。  
※専用充電器UB50VCG40で4.0Ah電池パックUB50VBP40を充電した場合の充電時間は約75分です。(電池状態・環境温度によって異なります。)

# 修理について

## 警告

- 保守、点検の際は、必ず電池パックを50V充電式製品より取外してください。  
※電池パックを取付けたまま行くと、不意に作動して事故の原因になります。
- 修理の際は、自分で分解・修理しないで、必ずお買い上げの販売店にお申し出ください。

## 修理料金の仕組み

- 修理料金：基本料(修理検知)有料(商品によって異なります)
- ◎技術料：有料⇒診断・故障場所・修理・調整・修理後の点検作業、その他にかかる手間代、費用。
- ◎部品代：有料⇒修理に使用した部品・及びその他補助材料代です。
- ◎返送運賃：有料⇒最寄りの店舗までの商品返却代です。

販売元

株式会社 コメリ

新潟県新潟市南区清水4501-1

お客様問合せ窓口：Tel.025-371-4805



**UBERMANN**<sup>®</sup>